

快適な河川環境の創出

◆ 都市基盤河川整備事業

【河川課】

1 事業の目的

洪水被害を解消するため、治水・利水機能の向上はもとより、中心市街地における良質な都市空間の確保のため、地域住民との協働や環境への配慮を図りながら都市基盤河川（一級河川）として整備をする。

2 事業概要

（1）御用川

整備延長：4,100m 今泉3丁目地内(田川合流点)～下川俣町地内(市道513号線)

事業内容：護岸工等

事業期間：平成33年度～平成39年度

（2）奈坪川

整備延長：9,479m 下栗町地内(江川合流点)～下川俣町地内(宇都宮環状線)

事業内容：トンネル工、護岸工等

事業期間：平成20年度～平成39年度

3 事業スケジュール

（1）御用川

平成33年度～平成39年度 第1期区間（田川合流点～競輪場通り） 1,400m

平成36年度～平成39年度 第2期区間（競輪場通り～市道513号線） 2,700m

（2）奈坪川

平成20年度～平成39年度 奈坪川河川整備 5,518m

平成27年度～平成32年度 石川河川整備 2,111m

平成29年度～平成30年度 谷田川河川整備 1,850m

◆ 準用河川整備事業

【河川課】

1 事業の目的

都市化の進展による溢水や氾濫の発生が懸念される中，市民生活に密接な係わりを持つ準用河川について，治水安全度の向上を図るために改修を進めるとともに，環境に配慮した河川整備をおこなう。

2 事業概要（主なもの）

（1）新川

整備延長：16.7km

事業内容：河道拡幅，護岸工，調整池整備等

○宝木調整池整備工事

面積：12,824.19 m²

容量：15,000 m³

構造：掘り込み式，土羽構造，自然流入流下方式

（2）大久保谷地川

整備延長：1,352m

事業内容：県の都市計画道路鹿沼・宇都宮線整備事業に合わせてバイパス水路を敷設し，1級河川江川に放流

○バイパス水路工事

延長：1,352m

断面：ボックスカルバート（暗渠）：3,000mm×2,800mm～3,000mm×3,100mm

開渠河川：5,300mm×3,000mm

3 事業スケジュール

（1）新川（宝木調整池整備工事）

平成20年度 準用河川新川治水計画策定

平成21年度 用地取得，地質調査，測量設計

平成22年度 調整池整備工事

（2）大久保谷地川（バイパス水路工事）

平成20年度～平成22年度 県道部分の工事

平成23年度～平成26年度 国道部，市道部，1級河川江川の取付けの工事